

TOEFL ITP 試験実施について

【ご意見・ご要望】（投稿日：2020年10月25日）

京都大学教育推進・学生支援部の運営する公式 Twitter アカウントにおきまして「TOEFL ITP 試験実施日における課外活動の自粛について」という文書が発表されており、その中で大勢の学生が集まる行為を禁止する文言が含まれておりました。

TOEFL ITP 試験は正課活動の一環として行われるものであることは認識しておりますが、また最大で複数クラスの学生が一つの教室に会する機会であることもまた事実であります。新型コロナウイルスの脅威が完全に消滅していない中で、これから一切人と会わずに生活することは到底不可能でありますし、正課活動内でも対面授業等の増加により学生並びにその他の人と会する機会は以前に比べて格段に増加していくことでしょう。そんな中実施される TOEFL ITP 試験は京都大学ができる最大限の感染防止対策が実施されているものと拝察しております。

今後正課活動内で学生と対面する際や生活の中で誰かと会う際の参考にするため、TOEFL ITP 試験は

1. 大勢の学生が一堂に会しているわけではない
2. 教室面積に対する学生の密度が十分に抑えられているため学生が集まっているわけではない
3. 大勢の学生が集まる環境ではあるがその他の対策を講じているため感染拡大防止策は十分に講じられている

のいずれに当てはまるのか、また 3. の場合はその他の対策の具体例を教えてくださいと思います。

一人の学部一回生として TOEFL ITP 試験に向けた勉強をつづけながらも、万が一この試験によって感染してしまうようなことがあればという疑念が完全に拭えているわけではなく、受験そのものに一抹の不安を覚えている次第です。

どうか京都大学としての見解を教えてください幸いです。よろしくお願いいたします。

【回答】（回答日：2020年10月27日）

（回答者：国際高等教育院）

全学共通科目学生窓口です。

今回実施する TOEFL ITP は、昨年度までは 1 回生全員を 1 日午前・午後の計 2 回で実施しておりましたが、密集をさけるため 2 日間午前・午後の計 4 回に分散し実施します。（1 に該当）

また、本学の定める「感染拡大予防マニュアル」に従い、受験者も教室定員の半数以下にし受験者同士の距離を保つようにします。（2 に該当）

もちろん受験者はマスク着用を必須とし、入館・入室時にアルコールにより手指消毒等はさせていただきます。（3 に該当）